



はとだより

令和8年3月16日
認定こども園 星ヶ丘二葉園
は と 組

ぼかぼか気持ちの良い暖かさと梅の花の良い香りで春を感じるようになってきました。それと同時に今年度も残り僅かとなり、出会いと別れの季節になりました。はと組でも進級の話が上がり、期待と不安が入り混じっているようですが、かもめ組になったらハーモニカや縄跳びなど新しいことも始まるので楽しみにしています。最近は、子どもたちの案で作っている“美容院ごっこ”がブームで友だちにおめかしをしてあげて、美意識が高まっているはとさん。残りの日々を大切に過ごして、新年度のスタートを気持ちよく迎えたいと思います。

一年を振り返って…



ドキドキで迎えた春ですが、公園に出掛けたり、みんなで給食を食べて新しい友だちが出来ました。「〇〇しよう！」と友だちを誘い、ごっこ遊びをしたり、虫探しを楽しんでいました。



初めての大きなプールにワクワクの子どもたち！「私はこんな水着だよ」とお着替えも楽しそうでした。少しずつ水に慣れ、最後には顔を付けられるようになった子もいました。氷、泥、泡遊びなどの感触遊びも経験しました。



行事が盛り沢山の秋。遠足は富士見公園へ出掛け、宝探しやドングリ拾いをしました。年に一度のお弁当はみんな笑顔で嬉しそうでした。初めての運動会では保護者の方と体を動かす事が出来ました。発表会は大舞台上でドキドキでしたが、終わった後は一回り成長したカッコいい顔になっていたように感じます。今でも劇遊びは続いています♪



雪が降った日は雪遊びをしました。「冷たい！！」と言いながらもフワフワの雪を触って嬉しそうでした。ルールのある集団遊びが流行し、戸外では「ドロケイしよう」「中当てしよう」とみんなで遊ぶ楽しさを知る事が出来ました。

一年間、ご理解ご協力頂き、ありがとうございました。幼児組になり、初めてがいっぱいの一年でしたが、挑戦する気持ちや出来た時の喜びを大切にしながら過ごしてきました。日々の経験を重ね、子どもたちから「〇〇したい」「一緒にやろう」と自主的な声も聞かれるようになりました。考えて行動したり、助け合ったりしながら、泣いたり笑ったり充実した日々になったことを私たちもとても嬉しく思います。進級し、さらに成長していく子どもたちをこれからも保護者の皆様と一緒に見守っていかれたらと思います。一年間本当にありがとうございました。

前田・並木